



Shonan Race 2026

Sailing Instructions 【帆走指示書】

[DP]の表記は。その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より低減することができることを意味します。

1. 適用規則

- 1-1. セーリング競技規則 2025–2028（以下 RRS に略）に定義された規則。
- 1-2. 日本セーリング連盟規定。
- 1-3. IRC ルール 2026。ただし証書記載の乗員数、乗員重量の制限を設けません。
- 1-4. 外洋特別規定 2026-2027 附則 B 及び OSR 国内規定。
- 1-5. ORC Rating System2025（3月まで）、ORC Rating System2026（4月から）及び IMS2026
- 1-6. ダブルハンド艇に自動操舵装置（オートヘルム）及びパワーウインチの使用を認める。
ただし、ナビゲーションシステムと連動させてはならない。
(RRS52 および IRC 規則 15.2(d)の変更)
- 1-7. レース公示および本帆走指示書。
- 1-8. 公示と帆走指示書の間に矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先します。

2. 帆走指示書の変更

- 2-1. 帆走指示書の変更是レース当日、09 : 00 までに Web 公式掲示板に掲示します。
- 2-2. 海上での帆走指示書の変更是、本部艇に L 旗を掲揚してレース艇に通達します。
(RRS90.2 (c) の適用)

3. コミュニケーション

- 3-1. 競技者への通告は、Shonan Race の公式ホームページと Facebook ページ（Riviera Yacht Race）にスタート予告時刻の 2 時間前までに掲示します。
(公式ホームページ <https://www.riviera.co.jp/marina/event/shonan-race/index.html>)
(Facebook ページ <https://www.facebook.com/riviera.yacht.race/>)
- 3-2. 競技者への通告は公式掲示板に加えて、補助的手段として LINE オープンチャットでも発信される場合があります。LINE オープンチャットでの内容の誤り、通知の遅れ、または受信ができなかつたことは救済の理由とはなりません。（RRS 61.1 の変更）
なお、LINE オープンチャットの詳細な使用方法については、「LINE オープンチャット使用ガイドライン」を参照してください。
<オープンチャット参加方法>
https://line.me/ti/g2/0DKZuVIDZK38quTabIm3QvI55cYfpoGvOXdlfQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

4. 日程

- 4-1. 日程は別に定める『Shonan Race 2026 年間レース日程』の通りとします。
- 4-2. 1 月の Shonan Race と新春親善レースは同時開催とします。なお、コースやスタート・フィニッシュ及びレースのエントリーに関しては同一とし、順位表彰についてはそれぞれのレースで行います。
- 4-3. 各レース日の最初のレース（クラス）の予告信号は 10:25 とします。また天候等により別途通知する場合があります。
- 4-4. 上下コースのレースは I・O クラス、N クラスの順にスタートを予定します。
- 4-5. 14 : 30 以降の予告信号は発せられません。

5. クラス分け

- 5-1. N クラス・I クラス・O クラスに分かれます。

6. クラス旗

- 6-1. 各クラスのクラス旗は以下の通りとします。
 - a) N クラス：白
 - b) I クラス：黄
 - c) O クラス：ピンク
- 6-2. レース艇はクラス識別旗を艇のバックステイ付近に、バックステイが無い艇は右舷のサイドステイに、デッキから 1.5m 以上の高さに掲揚すること。
- 6-3. 初参加艇はレース事務局にて『クラス識別旗』¥3,000（税込）を購入してください。

7. コース

- 7-1. 1月のShonan Race およびリビエラ新春親善レース同時開催のレースは、
小網代灯標付近スタート → 秋谷沖マーク(反時計回り) → 小網代灯浮標付近フィニッシュ
とします。
- 7-2. 上下コースのレースは、右図1の通りとします。
第1レースはNクラス1周、Iクラス・Oクラスは2周。
第2レースはNクラス、Iクラス・Oクラスとともに2周とする。
- 7-3. 南西沖ブイ往復レースは、
秋谷沖スタート → 南西沖ブイ (反時計回り) → 秋谷沖フィニッシュ とします。
- 7-4. 城ヶ島沖マーク往復レースは、
秋谷沖スタート → 城ヶ島沖マーク (反時計回り) → 秋谷沖フィニッシュ とします。
- 7-5. 江の島沖マーク往復レースは、
秋谷沖スタート → 江の島沖マーク (反時計回り) → 秋谷沖フィニッシュ とします。
- 7-6. 【通過禁止区域】
本大会のすべてのレースにおいて、亀城礁灯標の東側（陸側）を航行してはいけません。

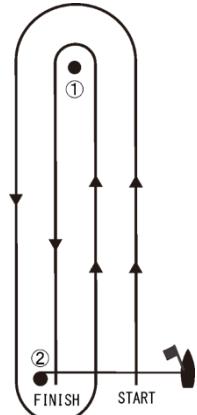


図1

8. マーク

- 8-1. スタートマーク、フィニッシュマーク及び上下コースにて使用するマーク①は桃色（ピンク）の膨張式円筒型とします。
- 8-2. マーク回航はすべてアンチクロック回りとします。
- 8-3. ロングレースで使用するマークのおおよその位置は以下の通りとします。
- ・秋谷沖マーク 35°13'00"N 139°33'17"E
 - ・城ヶ島南西沖ブイ 35°05'600N 139°32'600E
 - ・城ヶ島沖マーク 35°07'000N 139°37'000E
 - ・江の島沖マーク 35°15'050N 139°30'000E
- ※上記のブイにてコース短縮が行われ際は、公式運営艇は錨泊しません。

9. スタートライン及びフィニッシュライン

- 9-1. スタートラインは、スタートボード側にあるオレンジ旗を掲揚した本部艇のポールとマークの見通し線、フィニッシュラインはポート側にある青色旗を掲揚した本部船のポールとマークの見通し線とします。
- 9-2. スタートラインはスタートの20分後に消滅します。それまでにスタートしなかった艇はDNSと記録されます。これは規則A4を変更しています。

10. スタート

- 10-1. スタートはRRS26を適用します。
- 10-2. スタート信号(参考)
- | | |
|-----------|------------------------|
| 予告信号(5分前) | クラス旗の掲揚と音響信号1声 |
| 準備信号(4分前) | P旗またはI旗またはU旗の掲揚と音響信号1声 |
| 1分前信号 | P旗またはI旗またはU旗の降下と音響信号1声 |
| スタート | クラス旗の降下と音響信号1声 |

11. リコール

- 11-1. リコール艇があった場合は、音響信号1声を発しX旗を掲揚します。
- 11-2. X旗は、すべてのリコール艇がラインの内側に戻った時またはスタート時間から4分を経過した時のいずれか早い時に降下されます。
- 11-3. ゼネラルリコールの場合は、第1代表旗を掲揚し音響信号2声によって通達します。
- 11-4. 新しいスタートの予告信号は、第1代表旗降下の1分後に発せられます。

12. ペナルティー方式

- 12-1. RRS44.1、44.2「回転ペナルティー」を適用します。
- 12-2. 個別リコールの艇はOCSを適用します。

13. コースの短縮

- 13-1. コースの短縮は、リビエラカップ旗を掲げた公式運営艇にS旗を掲げ、音響信号を2声発します。
- 13-2. 公式運営艇のブルー旗を掲げたマスト又はポールとマークの間をフィニッシュラインとします。

14. タイム・リミット

- 14-1. 上下コースの場合は、レーススタート後90分をタイム・リミットとします。
- 14-2. ロングレースの場合は、15:30（但し1月は14:00、11月は14:30）をタイム・リミットとします。

15. 順位決定方法

15-1. Nクラス

- ①シーボニア独自のレーティングによるタイム・オン・タイムにて算出します。
(所要時間×TMF = 修正時間) 修正時間の短い艇を上位とします。

②次の場合は所要時間に各%を減じて修正時間を算出します。
女性、小学生以下、65歳以上の各1名につき1%、乗員3名以下の参加に1%、
ジブファーラー使用に1%、スピネーカー（ジェネカー）を装備していない艇に2%、
合計10%までとします。

15-2. I クラス

TCCによるTime on Timeで算出します。ボーナス・ハンディはありません

15-3. O クラス

上下コースはTriple Number Windward/LeewardのTime on Time、その他のコースはTriple Number Coastal/Long DistanceのTime on Timeで算出します。
ボーナス・ハンディはありません。

15-4. 風速域はスタート予告信号前に本部艇に風速域信号としてLまたはMまたはHを掲示します。 レース委員会はスタート後であっても風速が著しく変化した場合には風速域を変更することがあります。レース委員会による風速域に関する決定は、艇による救済要求の根拠とはなりません。（RRS62.1(a)の変更）

15-5. 1日に2レースを行い総合得点が同じ艇がいた場合は、最終レースの順位が上の艇を上位とします。

15-6. 修正時間は秒までとする。修正時間が同タイムとなった場合はレーティングの低い方を上位とする。

16. 表彰式

16-1. リビエラ新春親善レース2026表彰式は1月11日（日）16:30よりシーボニアクラブハウスレストランにて行います。

パーティー参加費：4,400/人

事前申込制とし、お支払いは当日表彰式受付にて現金払いとします。

[申込締切]

2026年1月2日（金）12:00

参加申し込みはこちらから↓

https://select-type.com/e/?id=q_EVeIBBcMw

16-2. 湘南レース2026年間表彰式は12月のレース終了後を予定しています。

パーティー時間、参加費等の詳細は追って公式ホームページにてご連絡します。

17. 抗議と救済

17-1. 抗議をしようとする艇は相手艇に「プロテスト」と声を掛け、赤色旗を掲揚し、レースのフィニッシュの際本部艇もしくは運営艇に抗議の意思を伝えなければなりません。（RRS61.1の変更）

17-2. 抗議書を自艇のフィニッシュ後90分以内に所定のフォームにて本部に提出してください。FAXでの提出も認めますが審問の際は本紙を提出してください。

17-3. 審問の場所と時間は当該艇に連絡します。後日、東京都内で実施することもあります。

18. ライフジャケットの着用

18-1. レース艇の乗員は全員が、出港時からフィニッシュまたはリタイヤして帰港するまでの間、有効なライフジャケット等の個人用浮力体を着用していなければなりません。

19. 無線通信

19-1. レース中、艇の無線通信の送受信に関しては制限をしません。（RRS付則L27の変更）

レース委員会はVHF無線72chでリコール艇の通告等をおこなうことがあります。ただしアナウンスの有無や内容については救済要求の根拠にはならなりません。（RRS62.1(a)の変更）

20. 肖像権

20-1. 参加者は、無償で、主催者と大会スポンサーに、陸上または海上でとられた、レースに関する写真、録音、録画、及びそれらの複製品を、その裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与えます。

21. 責任の所在

21-1. ヨットレースの恒例に基づき、レース艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否か等の決定は参加者の責任で行い、レース主催者及び運営者は人体及び船体の損傷、損害に対しては一切の責任を負わないものとします。

22. [DP] ごみの処分

22-1. レース艇及び支援艇から出たごみは、海上で投棄せず自艇で所持し続け、持ち帰り、陸上で処分しなければなりません。これにはスピネーカーの毛糸・ゴムバンドなども含まれます。

以上